

ある真夜中に(Once upon a Midnight)

ハチャメチャ 新作 ロックミュージカル !!

作: アレックス・ビッカリー＝ハウ 作曲: ティム・ルーカス
演出: キャサリン・フィッツジェラルド 振付: ゆみ・うみうまれ

日本アニメのあからさまでワイルドな幻想の世界に、
オーストラリアの型破りで機知に富んだユーモアが合わさった、
ティーン・エイジャー向け、ハチャメチャ新作ロックミュージカル
「ある真夜中に」(Once upon a Midnight)
日本とオーストラリアの俳優の共演で、「真夜中」の闇が、
ファンタジーやホラー、アドベンチャー好きな若者たちの世界を触発する。

バイリンガルでパラレルな地下の世界に、
うっかりと足を踏み入れてしまったケルシー・クラークとその兄ライアン。
狼男や吸血鬼、^{もうぎんぞく}猛禽族、^{てんく}天狗が住みつき、
人形が旅のお供になってしまったり、妖精たちが決して同情してくれない、
奇妙なアンダーグラウンド・ワールドへ、観客たちをいざなう。
ケルシー・クラークは その晩、自分の恐れに打ち勝つことが出来るのか？
それとも恐怖に打ちのめされて死んでしまうのか？
モンスターたちは叫ぶ「闇をもたらせ！」

あ ら す じ

ケルシーはとても怖がりな女の子。^{ばいざん}黴菌は怖いし、人混みも怖い。時にはトースターだって怖く感じてしまう。

地下の世界の奥底でも、モンスターたちがびくびくしていた。青い妖精、アンジェリカが舞い込んできたのだ。

モンスターたちは、疑うことを知らない子どもたちを怖がらせることも、血を飲んで夜中じゅう踊り騒ぐことも許されなくなってしまった。

地下の世界の親玉である^{てんく}天狗のよしきは、アンジェリカに立ち向かうには力不足だと判断した。そして唯一の道は、世界一怖がりな子どもを見つけ、その子に恐れを克服することを教えることだと考えついた。

臆病者のケルシーはお気に入りのカーディガンにしっかり身を包み、濁った沼からオバケのいるゴーストロードまで、そして、モンスターの王国へと猛然と飛び込んで行くことになってしまった！

魔法にかけられた人形と、ベジタリアンの吸血鬼に導かれて、ケルシーは自分のもつ恐ろしい部分に出会っていく……

ケルシーにとって、自身の妄想で作りに上げられた悪夢の中で生きてゆくことと、何もせずびくびくと布団にくるまっていることのどちらがよいといえるだろうか？

ケルシーは、勇気を出して本当の自分を見つけ出し、彼女自身の中に巣くう悪魔とアンジェリカの魔法に立ち向かえるのだろうか？

それとも太陽が永遠に照らし続け、臆病者だけが生き残る未来がきてしまうのだろうか？